

指標設定に係る指摘事項対応表

令和5年3月28日(火)
令和4年度第3回日進市総合戦略推進委員会 資料2

番号	対象となる委員会	項目	指摘事項	対応結果
1	令和3年度第1回 総合戦略推進委員会	【数値目標及びKPI】 指標の設定方法	初期値が元々高いのか低いのか。近隣の市町の同様の指標と比べてどうなのかを踏まえた上で、目標を設定すべきではないか。	「指標設定の考え方について」P7、P13にて反映。 妥当な水準の目標を定めることを説明。
2	令和3年度第1回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	ただ漠然と「満足した」という指標結果だけでは何もわからない。要因を分析し、フィードバックできる指標にすべき。	「指標設定の考え方について」P6～P13にて反映。 満足度のような主観的な指標ではなく、客観的な成果を表す指標を設定するよう説明。
3	令和3年度第1回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	本来、KPIはあるべき姿を想像して、いつまでに何をやるか、その達成率はどのくらいかというもので、自分たちがビジョンを共有することでKPIが設定されるのではないか。	「指標設定の考え方について」P5、P11、P14にて反映。 具体的な事業目的に対して進捗状況を測る必要があることを説明。また、課内で情報共有する時間を設け、課題整理を進めるよう説明。
4	令和3年度第1回 総合戦略推進委員会	【数値目標及びKPI】 指標の設定方法	数値は表面だけを見れば良いのではなく、数値の中に何が含まれているのかという切り口を持つことが重要。	「指標設定の考え方について」P6～P7、P11にて反映。 数値目標の設定に至る経緯の重要性を説明。
5	令和3年度第2回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	日進市の3年、5年、10年後の姿を思い浮かべ、その目標を達成するためにどのような日進市を創っていく必要があるのかを一定期間で見直すKPIを創り、落とし込む必要がある。	「指標設定の考え方について」P4、P7、P12にて反映。 総合計画達成までの道のりを確認。また、指標設定後は進捗管理を行い、必要があれば指標の見直しするよう説明。
6	令和3年度第2回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	本当にこのKPIでいいのかということを問い続けることが大切。仮にKPIは達成したが、目標とはつながっていないという判断が生じるならば、その次に見直しをすればよい。PDCAサイクルを意識する。	「指標設定の考え方について」P7、P12にて反映。 指標設定後は進捗管理を行い、必要があれば指標の見直しするよう説明。
7	令和3年度第3回 総合戦略推進委員会	【数値目標及びKPI】 指標の設定方法	優先度が高いものが何かを整理したうえで設定を行うと市民の立場においても、日進市が行いたいことが理解しやすくなる。	「指標設定の考え方について」P5にて反映。 課内で課題整理をするための時間をつくり、次の事業展開へとつなげるよう説明。
8	令和3年度第3回 総合戦略推進委員会	【数値目標及びKPI】 指標の設定方法	10年経過すると状況が変化するため、目標が同様でも手段を変えていく必要があるため、広い視点で見据えることが重要。	「指標設定の考え方について」P13にて反映。 5年後、10年後を思い浮かべ、今後展開していくべき事業を随時検討するよう説明。
9	令和4年度第1回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	指標を採用した理由を説明できないと他により良い指標があるのではないかと指摘される。説明責任を果たす市の努力があると多くの市民の意見を取り入れたKPIになる。	「指標設定の考え方について」P9、P10にて反映。 KPIの設定理由を例示し、設定根拠の考え方を共有。
10	令和4年度第2回 総合戦略推進委員会	【KPI】 指標の設定方法	数値目標を達成するために「なぜなぜ」を繰り返し、対策立案を考える指標がKPI。KPIは目標達成をするためのプロセス。	5と同様